

2020年度 特別研究推進費実績報告書

2021年4月25日

北九州市立大学長 様

(所属・職名) 外国語学部・准教授

(氏名) 齊藤 園子

2020年度に交付を受けた特別研究推進費に係る研究実績について、  
次のとおり報告します。

研究課題名	19世紀のローマにおけるアメリカ人コミュニティの実態に関わる予備的な国際共同研究					
実施内容・研究成果の要旨 (概要書を別途添付)	<p>本研究の目的は、19世紀イタリアのローマに渡ったアメリカ人に関わるフィクションとノンフィクションの文献をもとに、現地におけるアメリカ人コミュニティの実態に関わるパイロット調査を行うことである。研究実施に際しては研究代表者の研究ネットワークに基づいて国際的な研究グループを形成して行うことを計画した。しかし実際には、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大によりイタリアの研究者と共同して行う予定だった現地調査が実施できなくなるとともに、国際的な共同研究の範囲も限定的になった。そのため今年度は、本学図書館やウェブ図書館の利用、ウェブ上の文献や購入により入手できた文献をもとに作品分析と理論的枠組みの検討、投稿論文の推敲を進めた。研究成果の一部は日本英文学会第92回全国大会ウェブカンファレンスおよびプロシーディングスにより発表した。合わせて、出版が2021年度に持ち越しとなったが、第8回ヘンリー・ジェイムズ国際学会の論集、および日本アメリカ演劇学会の学会誌に応募した論文が査読の上で掲載することが決定している。本研究に関わる未発表の内容の一部については、2021年度に開催予定の日本英文学会第93回全国大会に応募し、審査の上で発表が決定している。2021年度以降、新型コロナウイルス感染症に関わる国内外の状況が許せば、本年度の当初案に含めていた実態調査や現地でのみ入手可能な文献の収集を進めながら、19世紀のローマにおけるアメリカ人コミュニティの実態に関わる現地調査を推進していく予定である。</p>					
	合計	使用内訳 (単位:円)				
交付決定額	600,000	備品費	消耗品費	報酬	その他	旅費交通費
支出額	600,000	483,884	110,816	0	5,300	0
執行残額	0					
共同研究者	所属・職名	氏名		役割分担等		
	外国語学部・准教授	齊藤 園子		研究代表者		
	ルイジアナ大学教授	ウィリアム・ボーエルハウアー		理論的枠組みに関わる情報交換		